



おはなしワールドだより

2021年12月 冬休み号 5、6年生



1年の最後の月になりましたね。1年間 あっという間だったかな？
寒い冬には、あたたかいお部屋で本を読んで過ごすのもいいですね♪
おはなしワールドから、とっておきの本をしょうかいしますね！



クリスマスをめぐる7つのふしぎ

作：斉藤 洋 絵：森田 みちよ 理論社
サンタクロースはひとりなの？ トナカイたちはふつうのトナカイ？ クリスマスのゆうれい？
ぼくのふしぎに、パパの友達のおじさんが教えてくれた。メリークリスマス！



クリスマスの大そうどう

作：デイビット・シャノン 評論社
クリスマスを いわいたかっただけの主人公。
一生けんめいになりすぎて、まわりが見えなくなってしまう？ たった1本の豆電球のコードが、大そうどうのはじまりだった…！ どんなそうどうがおこったのかな？



クリスマスがちかづく

作：斉藤 倫 画：くりはら たかし 福音館書店
クリスマスがちかづく と むねがおどるけど、セロはちがう。家の人は仕事で、「クリスマスなんか大きらい。」でも、引っこして来たジュナと出会ってから気持ちが変わって来た。

SDG s ってなんだろう？

サステナブル デベロップメント ゴールズ じぞくかのうなかいはつもくひょう

Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標

世界中の国々、企業、人々が、あらゆる垣根を越えて協力し、よりよい未来をつくるために国連で決まった17の目標(ゴール)のことです。↓このマーク、見たことありますか？



SDG s についての本を読んで、自分にできる事は何か？ 考えてみるのもいいですね！ どの項目かな？



ちきゅうちゃん。

文：糸井 重里
絵：キューライス
小学館

ちきゅうみtainふしぎなあたまの ちきゅうちゃん、ある日ぼくちんにやってきた。深いやさしさでぼくを受けとめてくれるくれるちきゅうちゃんに、ぼくは何をしてあげたらいいのかな…。



夢の発電って、なんだろう？

作：森川成美

講談社

二酸化炭素の排出を減らすためにクーラーも使わない奈々子は、ソーラー発電以外は認めないほどのがんこ者。ある日の授業で、奈々子の班のソーラー発電についての発表に、千星が反ろんしたことがきっかけで、奈々子の考えは…



アイスベアー

ほっきよくぐまたちは今…

著：ブレンダZ・ギバーソン

絵：イリア スピリン

訳：くまざき ようこ

とても寒い12月のある日、北極で赤ちゃんぐまが生まれました。夏には氷がなくなり、食べ物は少なくなります。くまの親子が生きていくためにどうするのか？

ほっきよくぐまの世界をのぞいてみよう！



海をこえて 虫フレンズ

作：吉野万里子

講談社

公園できれいなチョウを見つけた心愛は、「虫博士」と呼ばれるクラスメイトのジンから名前を覚えてもらう。さらに虫好き仲間が集まってきて…。虫のことを知ることで、私たちが生きる陸で起きている変化も学べるよ。



ステラとカモメとプラスチック うみべのおそうじパーティー

作：ジョージナ・スティーブンス
岩崎書店

海辺に住むステラの友達のカモメのミューちゃん。そのミューちゃんの具合がなんだか、悪そうで…。理由は、人間がすてたゴミのプラスチックを食べていたのです。そこで、ステラが思いついて、とった行動とは？！



もったいないばあさんと考えよう世界のこと

作・絵：真珠 まりこ

講談社

もったいないばあさんが世界の子どもたち10人をしょうかいしてくれます。年れいはみんな9歳です。遠い国の話も、知らない国の話も、同じ地球人、おともだちの話と思って聞いてみてください。



我が家とおはなしワールド

最近では日本でもハロウィンやクリスマスのイベントが盛り上がっていますね。先日、マレーシア在住の方とお話をする機会がありました。日本以外の国では、様々な宗教の人がいることに配慮して、「ブックキャラクターデー」というイベントを代わりに行うそうです。本の登場人物になりきって登校して良い日だそうで、おもしろそう！と検索してみました。調べてみると、日本以外の国も子どもの読書を促すために、色々な取り組みをしているということがわかりました。我が家のおうち時間を楽しむのに、このイベントを真似してみるのもありかな～なんて考えています。